

## SR11000 システム更新のお知らせ

システム運用係

本センターでは、現在 SR11000 システム及び HA8000 クラスタシステムの 2 式のスーパーコンピューターシステムを運用していますが、このたび、SR11000 システムの更新を行うこととなりましたのでお知らせいたします。

### ○ SR11000 システムのサービス予定

現在サービスを行っている SR11000 システムは、

**2011 年 10 月 14 日 (金) 17:00 サービス終了 (予定)**

をもってサービスを終了いたします (予定。場合によっては変更することもあります)。

なお、2011 年 3 月には、SR11000 システム導入から 6 年が経過することから、安定的にサービスを提供するためにも、一部システム構成の見直し・ファイルシステムの再構築を行うこととなりました。このため、下記の期間は一部システム構成変更のための縮退運転を行います。期間中は、ジョブの待ち時間が通常より長くなる場合がありますのでご了承ください。

**2011 年 3 月 22 日 (火) 9:00 ~ 3 月 28 日 (月) 9:00 縮退運転**

また、下記期間に実施するファイルシステム再構築作業のため、/short、/para-io、/gpfs、/gtmp の各ファイルシステムについては、サービスを一時終了いたします。また、/batch ファイルシステムについても新しいファイルシステムへの移行作業を行います。ファイル移行には十分注意して作業を行います。利用者の皆様におかれましても、データ等については、バックアップを事前に取得するなどの作業をお願い致します。

**2011 年 3 月 30 日 (水) 9:00 ~ 4 月 4 日 (月) 9:30 サービス休止**

利用者の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解・ご協力のほどよろしくお願い致します。

### ○ 「大規模 SMP 並列スーパーコンピューターシステム」の概要

次期システムの調達にあたっては、「SR11000 システム利用者の継続性」、「多様な利用分野、次世代スーパーコンピューター利用に向けた開発環境の整備と人材育成」等、様々な条件について検討した結果、それぞれの目的等を実現するために、2 式のスーパーコンピューターシステムの導入を行うこととなりました。

今回は、2010 年 12 月 21 日 (火) に官報公示されました「大規模 SMP 並列スーパーコンピューター」の仕様概要についてお知らせいたします。

#### 「大規模 SMP 並列スーパーコンピューター」仕様の概要

総理論演算性能	50 TFLOPS 以上
総主記憶容量	7 TByte 以上
ファイルシステム	500 TByte 以上
プログラミング言語	Fortran77/90、C、C++、Java
通信ライブラリ	OpenMP、MPI 2.0 通信ライブラリ
科学技術計算用ライブラリ	BLAS、Lapack、ScaLAPACK、FFTW、SuperLU
導入時期 (予定)	2011 年 10 月 1 日以降

導入するシステムのスペック、導入時期、利用負担金等については、詳細が決定しだい本誌「スーパーコンピューティングニュース」等でお知らせいたします。